



狩衣姿で本願寺内を進む三村邦雄氏（左より2人目）
四月九日の親鸞聖人七百五十回大遠忌法要（西本願寺）

三村邦雄氏（三村松社長） 親鸞聖人七百五十回大遠忌に参儀衆として参列

今年、親鸞聖人七百五十回大遠忌にあたり、真宗各本山では法要が行われているが、浄土真宗本願寺派は西本願寺において四月九日から大遠忌法要厳修を開始した。

今年、親鸞聖人七百五十回大遠忌にあたり、真宗各本山では法要が行われているが、浄土真宗本願寺派は西本願寺において四月九日から大遠忌法要厳修を開始した。

大遠忌法要初日となったこの日、三村邦雄氏（広島・三村松社長）は本願寺参与として参列。法要には烏帽子に桃色の狩衣姿の参儀衆として参列した。

三村邦雄氏は浄土真宗の精神は脈々と受け継が